

学校だより



せんだん

学校教育目標 よりよい答えを求めて、ともに学び続ける高瀬っ子を育てる

日田市立高瀬小学校

第12号

令和8(2026)年3月25日

文責：校長 山口 健

高瀬小HP



受け継ぎ、新たな一歩へ — 3月

3月は、これまで積み重ねてきたものを受け継ぎながら、新たな一歩を踏み出す1か月となりました。鼓笛や清掃などの活動を通して、「引き継ぐこと」と「新しくつくること」の意味を実感する時間となりました。地域の皆様に支えられながら学びを深め、感謝の思いを形にする姿も見られました。

受け継がれる響き — 鼓笛引継ぎ式 —

2月26日、鼓笛引継ぎ式を行いました。4か月の練習の成果として、指揮に合わせて一斉に動く姿や、仲間の音に耳を澄ませて演奏する姿から、隊としてのまとまりと成長が感じられました。

式では、6年生から5年生へ指揮杖と楽器が引き継がれました。会場には静かな緊張とあたたかな空気が流れ、これまでの思いが確かに受け渡される瞬間となりました。

受け取った5年生、そして4年生の表情からは、「これから自分たちがつくる」という決意が感じられました。伝統は、受け継ぎながら新しく創っていくものです。これからの鼓笛の響きがさらに豊かになっていくことを楽しみにしています。



受け継がれるバトン — 6年生から5年生へ —

3月に入り、学校の中でもさまざまな引き継ぎが行われています。6年生は「恩返しプロジェクト」として校内清掃に取り組み、これまで過ごしてきた学校への感謝の気持ちを形にしました。普段は手が届きにくい場所まで丁寧に清掃する姿から、学校への思いが伝わってきました。

その後、縦割り班清掃では新しい班がスタートし、5年生がリーダーとして班を導く役割を担っています。後ろを振り返りながら仲間を気にかける姿には、責任感とともに高学年としての自覚が感じられました。

さらに、5年生は全校の教室のワックス清掃にも取り組みました。5年生以外が下校した後も作業を続け、学校全体のために働く姿が見られました。整えられた教室には、さわやかな空気が広がっていました。

6年生が築いてきた姿は、確かに下の学年へと受け継がれています。支えられる側から支える側へ——その経験が、子どもたちの成長につながっています。



地域とともに支える学び

3月5日、学力向上会議と学校運営協議会を開催しました。委員の皆様には授業の様子を参観していただき、「子どもたちの学びに向かう姿がよくなっている」との評価をいただきました。

また、3月12日には、杉の子パトロール隊の皆様に感謝する会を行いました。毎朝の見守りへの感謝を伝えるとともに、「あいさつで元気をもらっています」という言葉をいただき、あらためて地域とのつながりの大切さを感じる機会となりました。

子どもたちの学びや安全は、地域の皆様の支えによって成り立っています。これからも学校・家庭・地域がともに力を合わせ、子どもたちを育てていきたいと考えています。



旅立ちの日 — 令和7年度卒業証書授与式 —

3月24日(火)、卒業証書授与式を行いました。本年度は42名の卒業生が本校を巣立ちました。今年は全校児童が参列し、学校みんなで卒業生の門出を見送りました。

卒業証書を受け取るまっすぐな眼差し、呼びかけに込められた思い、会場に響いた歌声。その一つ一つから、6年間の積み重ねとこれからへの決意が感じられました。

その中で、心に残る場面がありました。卒業生が歌い終えたあと、在校生から自然と拍手が起こったのです。卒業式では、歌のあとに拍手が起こることは多くはありません。それでもこの日は、誰かに促されたわけではなく、卒業生の姿に心が動いたその瞬間に、拍手が広がっていきました。

涙をこらえながらも、最後までしっかりと歌い切る6年生の姿。その姿を受け止め、在校生が送った拍手には、これからを引き継いでいこうとする思いが込められていたように感じます。

卒業式は、送り出す場であると同時に、次へとつなぐ場でもあります。あの拍手は、そのことを象徴する一場面でした。

卒業生の歩みは、保護者・地域の皆様の支えの中で育まれてきたものです。これまで温かく見守っていただきましたことに、心より感謝申し上げます。卒業生のこれからの歩みが、あたたかな光に満ちたものとなることを願っています。



未来へ向けて

3月は、受け継ぎと新たな出発が重なり合う時期です。子どもたちの姿や思いは、確かに次の学年へと引き継がれています。

明日は、修了式を迎えます。一人一人がこの1年の歩みを振り返り、新たな一步を踏み出していきます。

本校の教育活動は、保護者・地域の皆様の温かいご理解とご協力に支えられています。心より感謝申し上げます。来年度も、子どもたちの学びと成長をともに支えていただきますよう、よろしくお願いいたします。